



Yokohama Arts Foundation

記 者 発 表 資 料

令和 3 年 9 月 29 日
(公財)横浜市芸術文化振興財団
横浜市民ギャラリーあざみ野

現在進行形のアートを紹介するシリーズ展 12回目の開催 あざみ野コンテンポラリー vol. 12

對木裕里 ばらばらの速度

Tsuiki Yuri: Where varied speeds resonate

「人の記憶は身体性によって結ばれ、何かを見て、何かを思い出す。ばらばらなモノは身体によってつながる」 — 彫刻家・對木裕里による未発表の新作を含む約50点を展示 —

美術という枠や社会的評価にとらわれず、様々なジャンルのアーティストによる表現活動に目を向けたシリーズ展「あざみ野コンテンポラリー」。第12回となる本展では彫刻家・對木裕里による個展を開催します。

對木は、当たり前とされている景色の成り立ちについて関心を寄せ、人や場所や時代が「もの」にどのような意味づけをしているのかを考察し、意味が転換する瞬間をかたちにした彫刻に取り組んでいます。對木の彫刻は、有機的で不可思議な形状の面白さ、唐突にも感じられる素材の組み合わせ、パステルカラーによる



初めてさわる /first touch 2018 石膏、ジャガイモ、油彩 h35×w64×d6.5cm

彩色を特徴としています。本展では「ばらばらの集合体としてつくられた彫刻」を創作の手がかりとした未発表の新作を中心に、約50点の出品作品を通じて、ちょっとナンセンスかつ不思議なダンスに誘うような展示空間に挑戦します。

■開催概要

【展覧会名】あざみ野コンテンポラリーvol.12 對木裕里 ばらばらの速度

【会 期】2021年10月9日(土)～10月31日(日) 22日間 10:00～18:00 ※10月25日(月)休館日

【会 場】横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室1

【料 金】入場無料

【出品作家】對木裕里 (ついき ゆり)

【主 催】横浜市民ギャラリーあざみ野 (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

【助 成】ARTS for the future!、NOMURA 野村財団

【協 力】城西国際大学メディア学部

会期中の関連イベントなど詳細は当館ホームページをご覧ください。

<https://artazamino.jp/event/azamino-contemporary-20211031/>

※ぜひ当事業の取材、情報掲載をお願い申し上げます。

取材の際は、事前にご一報ください。広報用画像の提供が可能です。

お問合せ先 *本日は17:30まで在席しております。

横浜市民ギャラリーあざみ野 【公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団】

館長 原田由布子 担当 佐藤直子、日比谷安希子 TEL: 045-910-5656

《BOOK#2》2018, モルタル・紙・木材・アクリル着色, h33.5×w28×d15cm



あざみ野コンテンポラリー vol.12
ついき ゆり
對木裕里
ばらばらの速度

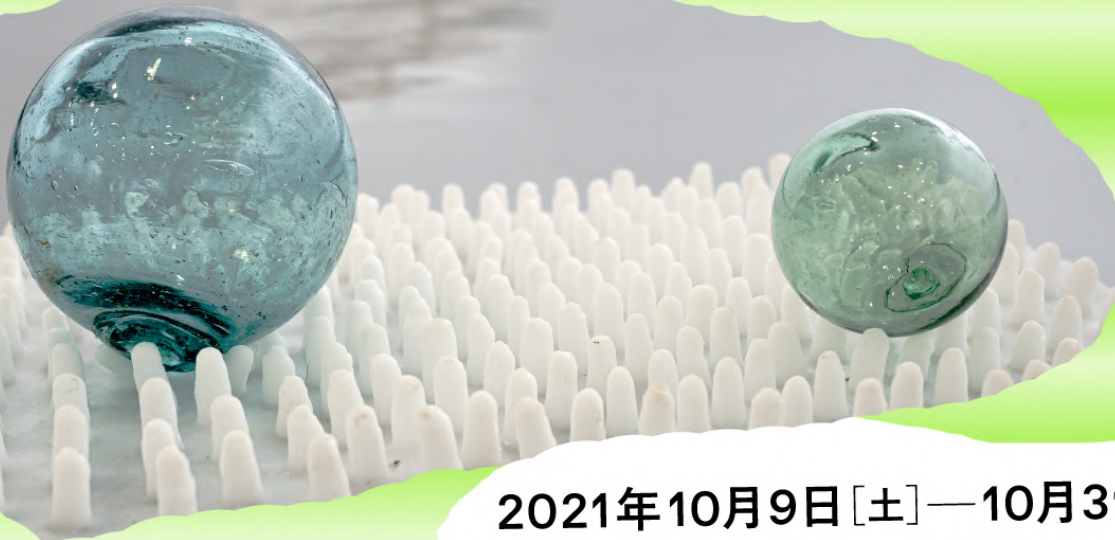


《longing for #1》2020, 石膏・グレー・ガラス, h40×w89×d13cm

Azamino Contemporary vol.12
Tsuiki Yuri:
Where varied speeds resonate
Oct. 9 Sat — 31 Sun, 2021
Yokohama Civic Art Gallery Azamino



《夢は話ここからで》(部分) 2021, 石膏・ラックス・磨鏡, h140×w101×d61cm



《足のうら》(部分) 2021, シリコン・ガラス玉, h14×w50×d36cm

2021年10月9日[土]—10月31日[日]

横浜市民ギャラリーあざみ野 | 展示室1

休館日 10月25日[月] 開場時間 10:00—18:00 入場無料

主催 横浜市民ギャラリーあざみ野[公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]
助成 ARTS for the future!, NOMURA 野村財団 協力 城西国際大学メディア学部

beyond
2020

ARTS
for the future!

あざみ野コンテンポラリー vol.12

つ い き ゆ り

對木裕里 ばらばらの速度

Azamino Contemporary vol.12

Tsuiki Yuri:

Where varied speeds resonate

〔関連イベント〕

●アーティスト・トーク

出演 對木裕里(出品作家)
聞き手 佐藤直子(担当学芸員)
日時 10月9日[土] 15:00-16:00
会場 3階アトリエ
定員 40名
参加費 500円(当日支払)

●ワークショップ

「石と、石と全然ちがうもののレリーフ」
ファシリテーター 對木裕里
日時 10月23日[土] 14:00-16:00
会場 3階アトリエ
対象・定員 小学生以上・15名
参加費 1,000円(材料費込、当日支払)

●対談

出演 對木裕里、森啓輔(千葉市美術館学芸員)
日時 10月30日[土] 15:00-16:30
会場 3階アトリエ
定員 40名
参加費 500円(当日支払)



イベント申込フォーム ▶

- *要事前申込(先着順)。本展ウェブサイト「申込フォーム」からお申込みください。
- *イベントにご参加の場合、1歳6カ月～未就学児のお子さんの保育利用可(有料・予約制/4日前まで)。
Tel.045-910-5724(アートフォーラムあざみ野 子どもの部屋)
- *イベントはやむを得ない事情により、変更・中止になる場合があります。

美術という枠や社会的評価にとらわれず、様々なジャンルの

のアーティストによる表現活動に目を向けたシリーズ展「あざみ野コンテンポラリー」。第12回は彫刻家・對木裕里による個展を開催します。

對木は、当たり前とされている景色の成り立ちについて関心を寄せ、人や場所や時代が「もの」にどのような意味付けをしているのかを考察し、意味が転換する瞬間をかたちにした彫刻に取り組んでいます。

對木の彫刻は、有機的で不思議な形状の面白さ、唐突にも感じられる素材の組み合わせ、パステルカラーによる彩色を特徴としています。

一見すると粘土を手で造形したままのかたちようですが、水粘土で原型をつくり石膏で型取りをするという少し手間のかかるプロセスで制作しています。

石膏のほか木材や石、ブロンズ、粘土、紙、カラービニール、時にはジャガイモや冬瓜といった野菜など様々な素材を用いて、作家にとってリアリティのある手触りやかたち、量感を求めた実験的な作品を数多く生み出しています。

對木は本展の構想にあたり、「人の記憶は身体性によって結ばれ、何かを見て、何かを思い出す。ばらばらのモノは身体によってつながる」といいます。本展では

「ばらばらの集合体としてつくられた彫刻」を創作の手がかりとした未発表

の新作を中心に、ちょっとナンセンス、かつ不思議なダンスに誘うよ

うな展示空間に挑戦します。ぜひ心と身体をやわらかくして

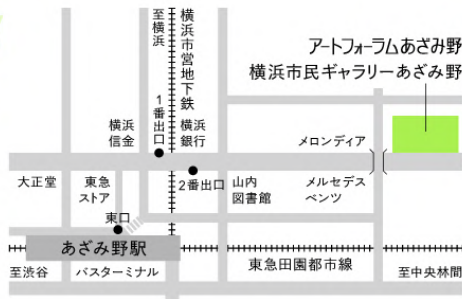
お楽しみください。



對木 裕里 | ついき・ゆり

1987年、神奈川県箱根町出身。2009年、武蔵野美術大学造形学部彫刻学科卒業。2011年、京都市立芸術大学大学院彫刻専攻修了。近年の主な個展に、2021年「對木裕里展 手のたび では いっておいで」神奈川県民ホールギャラリー(神奈川県)、「みぞおちの石」ギャラリー NEW新九郎(神奈川県)、2020年「VOIDはひとつのMASSになる」VOID A PART(滋賀)、2019年「玉と敷物」switch point(東京)、2017年「對木裕里展」板室温泉大黒屋(栃木)、「ざらざら」gFAL武蔵野美術大学(東京)、2015年「左みずうみ」Alainistheonlyone(東京)、2014年「分け入って、分け入って」古書まどそら堂(東京)など。

<http://yuritsuiki.com/>



〔交通案内〕

- 東急田園都市線「あざみ野駅」東口 徒歩5分
 - 横浜市営地下鉄「あざみ野駅」1・2番出口 徒歩5分
- 駐車場: 27台(有料・予約制) Tel. 045-914-5910

〔お問合せ〕 ●最新の開館状況をご確認のうえご来場ください。

横浜市民ギャラリーあざみ野[公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]

〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南1-17-3 アートフォーラムあざみ野内

Tel. 045-910-5656 Fax. 045-910-5674

<https://artazamino.jp/>

E-mail: info@artazamino.jp

twitter: @artazamino

